



# 南中のかぜ

学校便り 第6号

令和4年10月28日

HP: <http://www.koganei.ed.jp/~minamijs/> 小金井市立南中学校  
tel:042-383-1105・fax:042-382-0405 小金井市貫井南町1-26-1



## 自ら学ぶ

小金井市立南中学校長 塩原 真一

地域の皆様、保護者の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜っております。心より感謝申し上げます。

さて、第2学年山の移動教室、第3学年の修学旅行直後の10月4日火曜日の府中の森芸術劇場にて令和4年度の合唱コンクールを実施しました。感染症対策による入れ替え制をお願いしましたが、多くの保護者の皆様にご来場いただきました。重ねて感謝申し上げます。

3年ぶりに全学年が揃っての合唱コンクールでした。全学年共に精一杯の合唱を披露してくれました。講評は外部審査員の方と水本先生がされましたので私からはやめておきます。来年、再来年の歌声を楽しみにしています。また、保護者の多くの皆様からお褒めの言葉やご意見をいただきました。アンケートのご協力ありがとうございました。

本校は行事の関係で中間テストと期末テストの間隔があまりありません。終わったと思ったらすぐテスト前ということになります。朝礼でも話をしましたが、自分に合った勉強方法を見つけて、少しずつ準備していくことが多くの人にとって近道なのかもしれません。3年生にとってはこの2学期の結果は大切なものとなりますが、1、2年生にとってはまだ結果よりもプロセス（過程）が大切です。予習型、復習型の自分で考える勉強方法、塾や家庭教師、保護者の方々との学習など人によって様々な学習形態が考えられます。どの方法でも構いませんが、大切なことは結局自分のやる気や積極性が大切であるということです。小学校、中学校9年間の義務教育は人生の基盤となります。自分のペースで、自分のやり方で前向きに取り組んでいきましょう。学習は君たちに新たな発見をもたらすことでしょう。3年生は焦ることは禁物です。受験への取り組みはこれからがスタートです。

立派な中学生は南中にもたくさん居ますが、「感じの良い」中学生になって欲しいという話をどこかでしました。最近、廊下や教室を覗いたりした時にとっても感じの良い挨拶をしてくれる人が増えています。大人に対しても友人に対しても自分から声をかけるのは緊張します。緊張を乗り越えて声をかけてくれると相手の方はとても嬉しいものです。緊張を乗り越えて、気持ちの良い挨拶ができる人、笑顔で話が聞ける人、人の話は目を見て聞ける人になっていきましょう。自分を大切に、集団を大切にできる人に成長していきましょう。

## 南中生の活躍

大会名	種目・順位	氏名・部活動名
第46回 ピティナ・ピアノコンペティション(7/27)	奨励賞	
第10ブロック野球秋季大会(10/2)	第4位	野球部
第10ブロック 秋季新人ソフトボール大会(10/9)	優勝	女子ソフトボール部
東京都中学校支部対抗陸上競技大会(10/16)	2年女子100mハードル 第8位	
東京都中学校新人テニス大会(10/23)	女子シングルス 第5位	

## 2022「青少年のための科学の祭典」東京大会in小金井

賞	氏名	作品名
東京学芸大学 学長賞		データと語る～ウェアラブルデバイスと映像を用いたスポーツ科学～
銀賞		溶けないアイスはできるのか!?
		ガムに関するちょっとしたレポート
銅賞		天然パーマとの付き合い方
		身の回りの水生生物
		〈テレビ版〉三原光からつくる無限の色～色の動きの仕組みに迫る～
入賞		リモコン信号の不思議
		色によって温まり方のちがいを調べる
		微生物の研究～身のまわりの微生物達～
		キャベツで調べる酸性雨～他人事じゃない環境問題～

## 北多摩中学校読書感想文コンクール

賞	氏名	題名
入選		「まなび、そして教える」 ※東京都読書感想文コンクールへ出品
佳作		「あきらめることは選ぶこと」
佳作		「読書は私を映す鏡」

〈敬称略〉



# November

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	火			16	水	期末テスト（理、国、美）	
2	水			17	木	期末テスト（英、技家、音）	
3	木	文化の日		18	金		
4	金	1年校外学習		19	土		
5	土			20	日		
6	日			21	月	がん教育講演会	
7	月	市教委訪問 専門委員会		22	火	開校記念日 ⑥カット 職員会議	
8	火	中央委員会		23	水	勤労感謝の日	
9	水	安全指導 ⑤カット		24	木		
10	木	避難訓練		25	金	薬物乱用防止教室	
11	金	全校集会		26	土	PTAリサイクルバザー	
12	土			27	日	3年スピーキングテスト	
13	日			28	月	⑤⑥カット	
14	月			29	火		
15	火	期末テスト（社、数、保体）		30	水	⑤カット 3年進路面談	



### 合唱コンクール保護者アンケートについて

たくさんのご意見をいただき、誠にありがとうございました。

その中から、多くいただいたものに対して回答させていただきます。

#### ◇マスク着用について

「身体へのリスクなども考え、マスクを着用せずに歌ったほうがよい」

⇒会場側のルールにより、マスクを着用しての合唱をしました。学校としても、来年度以降、マスクなしで歌える感染状況になることを願っております。

#### ◇生徒のマナーについて

「合唱を聞く態度や、帰りのバス内での生徒のマナーについて」

⇒これらの件に関しましては、厳重に指導をいたしました。来年度以降、そのようなことがないように、生徒全体に話していきます。

#### ◇保護者の学年別入れ替えについて

「他学年の合唱や、開会式、閉会式等もご覧になりたかった」

⇒来年度以降の感染状況等を見ての判断となりますが、保護者の方々にはできるだけ全てのプログラムを見ていただけるようにしたいと考えております。

## 合唱コンクールを終えて

運営委員長

昨年度は、感染症対策により学年別での合唱コンクールでしたが、2年ぶりに全学年揃っての合唱コンクールを実施することができ、本当に良かったと感じています。他学年の合唱を聴いて、生徒それぞれが感じるものがたくさんあったと思います。

全学年そろって開催できたとはいえ、まだまだ制限のある中でのコンクールでした。会場側の決まりにより、例年行っている全校合唱や学年合唱はできず、マスクを着用しての合唱となりました。練習でも、もちろんマスクを着けて歌う、教室でクラス全員での合唱はできないなど、様々な制限がありました。また、2年生、3年生は練習期間中に移動教室や修学旅行があり、練習できる期間も本当に短いものでした。しかし、そのような状況の中で生徒たちは様々な工夫を凝らし、最大限の努力をして練習や本番に取り組んでいました。

合唱は人に感動を与えることができるものだと思います。今回の合唱コンクールでも、たくさん感動をもらいました。そして改めて、合唱コンクールっていい行事だ！と実感しました。そう思わせてくれた南中学校の生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

## 合唱コンクールを終えて

音楽科

今年度もホールいっぱい南中生の歌声を響かせることができたことに大きな喜びを感じています。

今年度は、日程が10月4日と例年より2週間ほど早く、2、3年生は9月に宿泊行事もありましたので、音楽科としては、この日に十分な完成度で発表できるにはどうしたらよいかを考え、年度当初より計画的に行ってまいりました。体育大会の前から実行委員を選出し、体育大会と並行して自由曲を選曲しました。何よりも大事にしたのは、生徒達の主体性でした。生徒たちが本番の日を意識して、段階的に合唱を仕上げていくこと。生徒達自らが仲間と意見を交わしたり練習を繰り返したりしながら、クラスで一つのものを作り上げていくこと。そのために必要なアドバイスを授業の中で行ってきました。今年度は特にパート内の話し合いを重視しましたが、振り返りの作文では、その話し合いが「楽しかった」と書いている生徒が多く、そうした活動が原動力となっていたようでした。授業は週一回しかありませんが、その後の練習で生徒たちは見事に自分たちの力で合唱を完成させていったのは立派でした。

合唱コンクールを成功させたのは、南中生の素直さ、真面目に頑張るひたむきさ、仲間を思いやりながら協力して仕上げていく優しさや粘り強さ、良いものを作りたいと挑戦する気持ち、クラスの団結力でした。発表という緊張を乗り越え、本番はどのクラスも素晴らしい発表をしてくれました。「最後に指揮者が切り終わった時の余韻があまりにも美しく、歌っていて鳥肌がたった」という作文がとて多かったのも印象的でした。合唱の楽しみを味わってもらえてそれも嬉しく感じております。

来年は、舞台の上での学年合唱と全校合唱が実現できることを願っております。そして、一層成長した南中生の頑張りをみていただけるよう、音楽科として精進していきたいと思っております。